

在宅福祉
ふれあい事業

地域で支え合い
安心して暮らせる毎日を

活動だより

訪問安否は委員会活動の軸となっておりますが、合わせて会食会や茶話会を行っている委員会もあります。出前講座や世代間交流、聴かせる民謡、踊り。足を運んでくれた参加者が、楽しかった、参加して良かったと思えるような場面づくりに、取り組んでおります。

赤川町在宅福祉委員会



中島町在宅福祉委員会



千歳町在宅福祉委員会



東富岡在宅福祉委員会



平成26年度 委員長等懇談会 7月
115名の在宅福祉委員が参加しました。地域で活動するNPOや企業の取組みの紹介と、会食会や茶話会に活用できるレクリエーション等を学びました。

在宅福祉委員会紹介

<駒場団地町会在宅福祉委員会>



川端 和雄 委員長

- ・平成4年10月設立
- ・委員数……18名
- ・訪問安否世帯数
……36世帯

～委員長よりひとこと～

団地ですから、横一列にドアがいくつもならんでいます。委員の方には、階ごとに担当していただき訪問安否活動しております。同じ団地ということで、何かの時には協力し合うというような一体感を感じています。また、団地の集会所を活用し、会食会や茶話会を開催しておりますが、近隣には保育園や病院がありますので、世代間交流やミニ講演会など地域交流をおり交ぜながら企画し、元気をもらったり与えたり、地域の方々や対象者、委員の皆さんと楽しくおしゃべりができるような心がけております。

△主な活動内容▽

- ふれあい訪問～声かけ・安否確認・相談など
- 会食会・茶話会～講話・歌・脳トレ・体操
誕生会（半年に1回）
- 近 郊入浴ドライブ～年2回程度
- 委員研修会～施設見学・健康講話など
- 町会行事との連携～新年会・敬老会・防災訓練
レクリエーションなど



～研修会の様子～

かわいいお客さん
～世代間交流～



◎高齢者が家に引きこもらないよう、会食会や茶話会を活用し、皆さんが顔を合わせて会話ができる場所作りを行っている。「ご近所との絆を大切に仲良く」を目指し活動。

◎委員長以外の委員は女性という構成で、物事を進める上で、きめ細かい気配りで、参加者から喜ばれている。町会、民生委員等、地域との連携を大切に、今後も取り組んでいく。

<東山在宅福祉委員会>



澤田 慶治 委員長

- ・平成5年6月設立
- ・委員数……43名
- ・訪問安否世帯数
……87世帯

～委員長よりひとこと～

発足時に町会及び民生児童委員協議会と相談し、ふれあい訪問事業を効果的に実施するため、管轄区域の区分を、民生児童委員の担当区域と同一とし、民生児童委員に「地区担当福祉委員」として、役員に就任してもらい、管轄区域内の要支援高齢者世帯を漏れなく、この事業の対象世帯にするよう努めてきました。

△主な活動内容▽

- ふれあい訪問～声かけ・安否確認・相談など
- 会食会6回～ピンゴ・輪投げ等（レパートリー約10種）
他交通安全教室、オレオレ詐欺の予防などの講習会
- 委員研修会～事業実施について意見交換（年1回）



◎事業を長期に継続していくため、委員の負担軽減が必要と考え、「声かけ」と「会食会」以外の事業は実施しない方針で活動。

◎「在宅福祉ふれあいサービス事業」は、要支援高齢世帯が有事の時に、公的福祉措置に迅速につなげる重要な地域福祉活動であると考え、20余年を経過して、様々な問題が出ながらも、何とか克服して続けるべきだと強い信念のもと委員会活動を続けている。

家族介護者交流事業

在宅において、高齢者や心身に障がいを持っている方を介護している介護者を対象とした『家族介護者交流事業』を7月と11月の2回開催しました。明日への介護の活力とするため、勉強や交流などをとおして、日々の心身の疲れを癒し、リフレッシュしました。

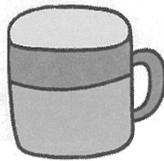
7月 ●1回目●
23日開催 ～参加者19名～

『函館市の高齢者施設等の状況』と『家族介護支援員の配置について』というテーマで、函館市保健福祉部高齢福祉課職員の方々より、講演をいただきました。懇談・昼食のあとは温泉に入り、リラックス。

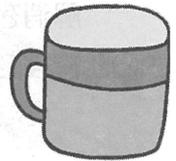
11月 ●2回目●
11日開催 ～参加者17名～

松風町の特別養護老人ホームへ行き、施設を見学。丁寧な説明を受けたあと、関連施設等（有料老人ホーム、小規模多機能ハウス）の紹介の他、介護保険制度の動向を学びました。海が見える場所で昼食懇談しましたが、話し足りないという声があちこちから出ておりました。

皆と話ができて元気が出たわ☆



配膳前のひと手間で、おいしく楽しく食べることができるのね。



健康生きがいきり教室 開催支援事業



～上湯川団地在宅福祉委員会～



～高盛町在宅福祉委員会～

在宅福祉委員会が実施する、高齢者の健康保持・増進のための教室等の活動に助成しました。

(年度予算の範囲内で年1回助成)



～宝来町在宅福祉委員会～



～中島町在宅福祉委員会～

《在宅福祉委員会活動状況》

— 平成26年10月1日現在 —

◎在宅福祉委員会とは・・・

町会地域ごとに設置していただいている組織で、町会役員や民生児童委員等の地域福祉に理解のある方々で構成され、ボランティアで活動していただいている組織です。訪問安否確認サービスを軸とした活動を行い、委員の方々と地域住民とが連携し、高齢者や障がい者が、その住み慣れた地域で生き生きと生活していけるよう手助けをします。

◎対象となる方は・・・

概ね65歳以上の単身世帯や夫婦世帯などの高齢者世帯。障がい者のいる世帯。

◎提供するサービスは・・・

【必須サービス】

○訪問安否確認サービス (5,818世帯)

週1回程度訪問し、安否の確認や孤独感の解消を図ります。

【選択サービス】

○家事援助サービス (532世帯)

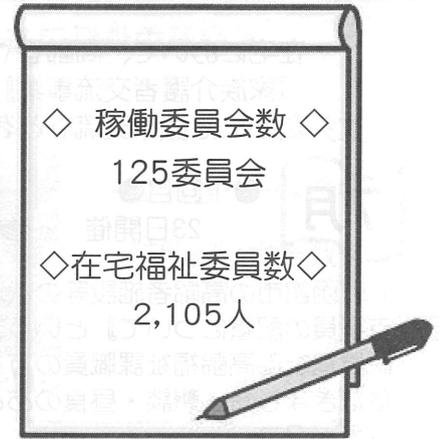
一時的に必要となる身の回りのお世話をします。原則として、介護保険等のサービスと重複しないサービスを提供します。

○会食会・茶話会 (4,551人)

町会館等を活用し、対象者に足を運んでいただくことで、引きこもりの防止や孤独感の解消を図ります。

○訪問理容美容サービス支援事業 (15人)

寝たきりの高齢者や障がい者の自宅へ、理・美容師が訪問し、理美容を行います。



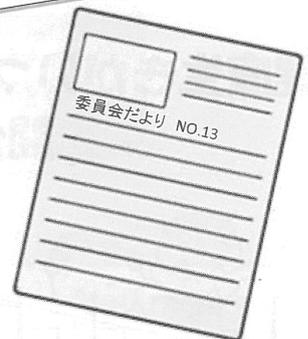
“ご紹介1”



『望洋団地自治会在宅福祉委員会』
活動を再開!!



新設!!
『金堀・広野町在宅福祉委員会』



“ご紹介2”

在宅福祉委員のみなさんは、「お元気ですか?」と声かけをしながら、訪問安否活動を行っております。地域の行事や茶話会のご案内などの情報を盛り込んだお便りを持参したり、委員会名の入った腕章やジャンパー、ネームプレートを身につけるなどの工夫をして訪問している委員会もあります。



在宅で寝たきり高齢者等へ訪問理容・美容サービスを実施しております

在宅福祉ふれあい事業のひとつとして、理容組合と美容組合のご協力のもと実施しております。

※お住まいの地域で、サービスが実施できる在宅福祉委員会が組織されている地域に居住している方に限ります。
(1回 1,500円、1年度 4回まで助成)

詳細については
地域福祉係まで

TEL: 23-2226